令和８年第３回厚沢部町議会臨時会提案理由書

（令和８年10月13日）

令和８年、第３回、厚沢部町議会臨時会の開会にあたり、一言ごあいさつと、提案理由を申し上げます。

去る10月８日、道の駅「あっさぶ」の新しい物産館がオープンいたしました。時節柄、何かとご多忙の中、議員の皆様をはじめ、多くのご来賓の皆様にご臨席を賜り、また、厚沢部中学校の生徒の皆さんにも参加いただきまして、盛大にオープニングセレモニーを開催することができましたことに、深く感謝申し上げます。

さらに、工事関係者の皆様のご尽力により、早期に営業を開始することができましたことに対しましても、重ねて感謝申し上げます。

道の駅が、町内外から訪れる皆様の交流の場となり、自然に人が集まり、厚沢部町の魅力を感じていただける場所となることを期待しております。

オープン当初から多くの方にご来場いただき、また、週末には記念イベントを開催したことで、オープンから５日間で１万６千人を超える方々にお越しいただき、かつてないほどの賑わいとなりました。

中学生をはじめ町民の方々が喜ばれる姿を拝見することが

でき、私自身も大きな喜びを感じているところであります。

今後も周辺整備を着実に進め、町内外の皆様に親しまれ、多くの方々に利用していただける魅力ある道の駅を目指してまいります。

さて、10 月に入り、飲食料品の値上げが２か月連続で 3000 品目を超えるなど、物価高騰に歯止めがかからない状況となっております。

このような中、物価高騰の影響を受ける消費者や事業者を支援する「厚沢部商工会プレミアム商品券」が、10 月 26 日に販売されます。また、水道基本料金の３か月間免除については、11 月分から開始できるよう準備を進めているところです。

その他、敬老福祉年金支給事業や福祉灯油事業など引き続き実施し、高齢者や住民税非課税世帯等の支援にもしっかりと取り組んでまいります。

次に、本臨時会に提案いたします案件は、補正予算案１件、請負契約の締結案１件であります。

議案第１号の令和８年度厚沢部町一般会計補正予算につきましては、２千８６８万６千円を追加し、予算の総額を７６億５千６７６万１千円とするもので、内容は、

農林水産業費の地域農業構造転換支援事業費補助金であります。

本事業は、地域の中核となって農地を引き受ける担い手が経営改善に取り組むために必要な農業用機械・施設の導入を支援する国の補助事業であります。このたび、事業計画が採択されたことから、必要な予算を計上するものであります。

議案第２号の小鶉冷水川緊急自然災害防止対策工事請負契約の締結につきましては、去る 10 月６日、一般競争入札で、能登谷建設株式会社、江口工業株式会社、株式会社高橋建設の３者が入札した結果、能登谷建設株式会社が５千 368 万円で落札、仮契約中であり、本契約を締結したく、地方自治法第 96 条第１項第５号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第２条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

詳細につきましては、副町長、関係課長に説明にあたらせますので、ご審議の上、ご賛同賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。